



第14号 岡津の翼

令和8年6月26日

横浜市立岡津中学校

校長 前田 総一郎

同校 学校だより担当

～3学年ともに校外学習に行ってきました～

4月に新学期がスタートしましたが、あと夏休みまで登校するのは15日くらいになりました。定期試験も終わってほっと一息、教室を見て回ると、テストの結果に・・・静かに微笑む姿やこんなはずではなかったと落胆する様子もありました。ぜひ振り返りをしっかりと、間違ったところは確認しておいてほしいです。

先月末は、3学年とも校外学習があり慌ただしい一週間となりました。私は1・3年生と引率して行事に参加をしました。3年生は岡津中初の海を越えて沖縄への修学旅行へ行ってきました。民家泊というのも初めてで不安もあったかもしれませんが、沖縄の文化を身近に触れることができました。2年生は羽田空港方面をチェックポイントとして、その後「第五福竜丸展示館」「川崎平和館」どちらかを見学して、班行動で最寄り駅へ戻ってくるという活動でした。班での活動がメインでしたが、初めて訪問する場所でコースを考えると苦労もあったと思いますが、班でよく協力して活動できました。1年生は足柄PAA(プロジェクト・あしがら・アドベンチャー)という、クラスでインストラクターが出す課題をクラスで協力して解決していくという活動でした。どの学年の活動も一人で行うのではなく、学年、クラス、班といった集団で取り組むため、そこには共通の目標や目標を達成するために協力すること、失敗してもチャレンジすることなど日頃の学校生活では体験しにくいことを学ぶ機会が多くあったと思います。

「百聞は一見にしかず」という言葉を聞いたことがあると思いますが、まさに2・3年生は歴史的な資料を目の当たりにして、それまで本やインターネットで学んできた以上の現実を感じることができたと思います。修学旅行で3年生は、当日同じ場所を見学していた他の学校の生徒よりも真剣に資料を見て、メモをとっていた姿が印象的でした。きっと1年生ときから戦争や平和のことを学んできたからこそ、より自分の事として感じ、学ぶことができたのだと思います。2年生も今回の校外学習を通して、来年の修学旅行に向けて学びを深めることができたと思います。

1年生は活動の途中で生徒たちが感じたことを書き留めているので、ぜひ面談の時にもご覧ください。困難な課題をクラスのみんなで成し遂げたときの歓声と笑顔が忘れられません。またその途中でうまくいかないときに、お互いを励ます声掛けもありました。この活動をきかけにみんなで何かに取り組む楽しさを感じてもらえとうれしいです。



【校外学習をふりかって】

3年生修学旅行 5月24日～26日

修学旅行実行委員長

1年生から準備を進めてきた沖縄修学旅行が終わりました。私たちが、岡津中学校で初めての沖縄修学旅行ということもあり、準備に多くの時間を費やしてきました。2年のときの校外学習の反省を踏まえ、また、中学校生活最初で最後の修学旅行という大きな期待と不安を胸に、飛び立った私たちは、言葉だけでは表し切れない多くのものを学んできました。

今日は、1、2年生のみなさんに、その一部を紹介したいと思います。

修学旅行での平和学習では資料館に行き、戦時中に使われていた資料や展示物などを見学しました。多くの資料を沖縄の地で実際に見て、事前学習で見た動画とは違う衝撃を受けました。沖縄戦で亡くなったのは、沖縄の方々はもちろん、外国籍の方も多く亡くなっています。様々な方が戦争の被害者になると改めて思いました。そのため、平和の礎には、沖縄戦でなくなった日本人の名前だけではなく様々な国籍の方の名前も刻まれています。過去の悲惨な戦争を学ぶことが「戦争を二度と繰り返さない」という強い思いになりました。修学旅行1日目に行った平和集会を9月の文化祭で、3学年の学年発表として披露します。

1日目の夜からは民家泊での生活がはじまり、沖縄の人々が平和についてどのような考えを持っているのか、どのような気持ちでいるのかを学ぶことができました。今後私たちが社会で生きていく中で、大切な経験になったと思います。修学旅行へ行く前は戦争や紛争を経験したことのある人と関わる際には失礼なことをいわないようにしたいという考えだけでした。

ですが、修学旅行へ行った今では、相手の気持ちを理解しそれに共感することができる人間になりたいという思いを持つことができました。このような考えをもったのは平和学習をしただけではなくて、実際に沖縄へ行くことができたからこそ得ることのできた考えです。みなさんも沖縄に平和学習をしに行くことができるというのは貴重な経験になると思います。ぜひ、今進めている平和学習で、しっかり学び、自分の新しい気付きや考えを大切にしてください。

また民家泊での生活は、友達の優しさや良いところにあらためて気づくことができ、学校生活がより一層楽しくなりました。この3日間、ケータイなどの電子機器に頼らない生活を送るということは、今の私たちにとっては新鮮な時間でした。しかし、SNSの電子媒体^{ばいたい}がないことで、より一層、友達や沖縄の方々との時間を大切にできたと思います。

残りの学校生活は短いですが一日一日を大切に、今の仲間と一緒にいられることを全力で楽しみたいと思います。今回の修学旅行は、学年全員で協力し、成功することができたと思います。

3年 修学旅行担当職員

私たちの学年は、修学旅行を平和学習の集大成と位置付け、平和について考える機会を多く設けました。

1年次では、川崎市平和館の暉峻僚三様の講演で、「平和と非平和」を学びました。年表づくりでは太平洋戦争前後での出来事をまとめました。2年次の校外学習では川崎市平和館と第五福竜丸展示館を見学し、戦争での被害や世界情勢、核兵器の脅威を学びました。また、修学旅行を3か月後に控えた2月には、沖縄県から平良朋広様を講師に招き、歴史や文化についてお話いただきました。平良様は、現地で感じたことを大切にしたいとおっしゃっており、先日の6月23日火曜日には慰霊の日ということもあり、黙とうと共に現地で感じたことを学年で発表しました。

平和についてどこか他人ごとと感じていた生徒も、3年間の平和学習を経て、自分事として捉えると共に、自分が見たこと、聞いたことを誰かに伝えなければいけないという使命感をもっています。文化祭のステージ発表では、3学年としての発表も予定しています。下級生に学習の成果を見せてくれると期待しています。



ひめゆりの塔・平和祈念資料



平和の礎 千羽鶴の奉納



沖縄の衣装を身にまとい・・・



平和祈念公園での「平和宣言」



チェックポイントでの写真撮影



民家泊の方たちの対面



農業体験（マンゴーの実が傷くのを防ぐためのひもでつる作業）



美ら海水族館

2年生校外学習（5月27日）

2年学年主任

2学年は5/27(水)に東京・川崎方面の校外学習を実施しました。各自で羽田空港に集合して、その後に第五福竜丸展示館（東京方面）を訪れる班と川崎市平和館（川崎方面）を訪れる班に分かれて班別自主行動を行いました。

「川崎市平和館」では、川崎大空襲の展示や資料を通して「平和」と「非平和」の違いの学習を深めました。「平和」の考え方は、戦争がないだけではなく、人権・飢餓・貧困・環境など多方面へ問題意識をもち、考えていくことが大切だということを知りました。日常生活のなかでおこる様々なトラブルも「非平和」にあたります。自分たちの身近で起きていることから考えることが大切だと学んでもらえればと思います。

「第五福竜丸」は1954年に起きた水爆実験の放射性降下物の降灰を浴びるという事故にあった船です。世界で唯一の被爆国である日本で、戦後もこのように被爆される事故が起きたことを学ぶことは、核兵器の恐ろしさを知り今後の「平和」の維持を考える上でとても大切です。

事後学習では、それぞれの班で学んだことを発表しました。今後も様々な教科のなかで得ていく知識も踏まえながら、平和に対する学びを深めてほしいと願っています。

班別自主行動のなかでは、生徒の普段見られない様子などを見ることができました。当日に不要な持ち物を持ってこない等、ある程度ルールが守られていたと思いますが、TPOを踏まえた身だしなみやグループ行動ができたらもっと良かったと思います。また、計画通りにいかずにトラブルやアクシデントもありましたが、そんな時にどのように対応していくのが今後の課題だと思います。秋には、合唱コンクール、職場体験、来年は進学先の見学や受検（受験）など、生徒だけで校外に出ることが続きます。公共の交通機関を利用するのであれば事前に調べ準備する等、学びを今後に生かしてほしいと思います。



昼食のようす



川崎市平和館



第五福竜丸展示館



羽田空港



1年生校外学習（5月28日）

1年校外学習担当職員

雨の予報はあったものの、晴天バージョンで南足柄 PAA21 ロープスコースへ校外学習に行ってきました。5台のバスで1～6組のメンバーが少しずつ集まっての移動も新鮮でした。各クラスA・B二つのグループに分かれ、みんなで頭を使って意見を出し合わなければいけないもの、お互い声をかけ合い体を支え合いながら協力しないとできないものなど、様々なアクティビティに挑戦しました。何度も失敗しながらも、何人かがリーダー

シップを取り、失敗してしまった仲間へ励ましの声かけをするなど良い姿がたくさん見られ、成功したときはみんなで喜び合っている様子が印象的でした。学年委員は開閉会式などの運営で自分の言葉で想いをしっかり話し、他の生徒たちもファシリテーターへの挨拶や感謝をきちんと伝えられていました。多くの生徒がお互いの良い所を見つけ、協力したからできたことを実感し、これからの学校生活に活かしていきたいと振り返っていました。



ロープで渡って台に何人乗れるかな



バランスを試すアクティビティ



協力して竹を渡してビー玉転がし



活動の振り返りの場面



しっかりキャッチできるかな



どの学年も日頃の学校生活では味わうことができない経験ができたと思います。特に3年生はほぼ3日間スマートフォンと離れた生活をしたことも、非日常体験であったと思います。常に大量の情報に接することを余儀なくされている現代社会において、豊かな自然、人との触れ合いや違う文化や歴史に触れるリアルな体験ができたことは、生徒たちにとって、とても大切な時間であったと思います。初めての沖縄への修学旅行ということでご心配いただいた保護者の方もいらっしまったと思います。が、ご理解ご協力いただきありがとうございました。

～少人数授業実施中～

本校では2年生の数学・英語 3年生の英語の授業でクラスを2つに分けて少人数で授業を行っています。より一人ひとりにきめ細かく指導ができるようにしています。

7月の主な予定

- 1日(水) 専門委員会
9組泉区交流会
- 3日(金) 中央委員会
- 8日(水) 体育祭・文化祭委員会
- 9日(木) ～15日(水) 個人面談(土日を除く)
- 16日(木) 特別清掃・教科相談・学校家庭地域連絡協議会
地区懇談会
- 17日(金) 終業式
- 18日(土) ～8月26日(水) 夏休み



熱中症の対策について

気温だけでなく、湿度が高いと熱中症になるリスクが高くなります。雨上がりの次の日などの校庭の活動などにも注意が必要です。

熱中症を予防するためには、こまめに水分補給ができるように、十分な量の飲み物をご家庭でもご準備ください。また、活動によって上がってしまった体温を下げることも重要です。グラウンドに面した2・3年生の昇降口前・2グラには、ミストシャワー(PTA会費にて設置していただきました)がありますので、活用してください。また体調が良くないときには無理をせずに、先生に伝えてほしいと思います。